

2020年6月19日

各位

会社名	株式会社昭文社ホールディングス
代表者名	代表取締役社長 黒田 茂夫
コード番号	9475 東証第一部
問合せ先	取締役管理本部長 加藤 弘之
T E L	03-3556-8171

**(訂正・数値データ訂正)**
**「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について**

当社は、2020年5月15日に公表いたしました「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部について、訂正がありましたので下記のとおりお知らせいたします。また、数値データについても訂正がありましたので訂正後の数値データもお送りします。

## 記

## 1. 訂正の理由及び内容

有価証券報告書作成時に連結キャッシュ・フロー計算書の当連結会計年度の表示に誤りがあることが判明したため、「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」のサマリー情報及び添付資料を訂正するものであります。なお、本件訂正による連結経営成績及び連結財政状態への影響はございません。

## 2. 訂正箇所

訂正箇所は\_\_\_\_を付して表示しております。

## &lt;サマリー情報&gt;

## 1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

**【訂正前】**

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財政活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	<u>△523</u>	<u>△349</u>	<u>△1</u>	4,970
2019年3月期	△589	△322	△364	5,845

**【訂正後】**

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財政活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	<u>△540</u>	<u>△332</u>	<u>△0</u>	4,970
2019年3月期	△589	△322	△364	5,845

<添付資料 5ページ>

1. 経営成績等の概況

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

【訂正前】

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物の期末残高は、49億70百万円となり、前連結会計年度末と比較して8億75百万円の減少となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、5億23百万円の支出となりました。その主な要因は、税金等調整前当期純利益が1億66百万円であったことに加え、減価償却費及びその他の償却費が1億63百万円、売上債権の減少額が2億57百万円あった一方で、貸倒引当金の減少額が39百万円、退職給付に係る資産の増加額が39百万円、受取利息及び受取配当金が35百万円、たな卸資産の増加額が1億37百万円、その他の固定資産の増加額が1億48百万円、仕入債務の減少額が1億23百万円、その他の流動負債の減少額が1億72百万円、特別退職金の支払額が4億13百万円あったことであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、3億48百万円の支出となりました。その主な要因は、有形固定資産の売却による収入が2億40百万円あった一方で、有形固定資産の取得による支出が1億57百万円、無形固定資産の取得による支出が2億74百万円、投資有価証券の取得による支出が93百万円、事業譲受による支出が81百万円あったことであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、1百万円の支出となりました。

【訂正後】

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物の期末残高は、49億70百万円となり、前連結会計年度末と比較して8億75百万円の減少となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、5億40百万円の支出となりました。その主な要因は、税金等調整前当期純利益が1億66百万円であったことに加え、減価償却費及びその他の償却費が1億63百万円、売上債権の減少額が2億57百万円あった一方で、貸倒引当金の減少額が23百万円、退職給付に係る資産の増加額が39百万円、受取利息及び受取配当金が35百万円、たな卸資産の増加額が1億37百万円、固定資産売却益が1億61百万円、仕入債務の減少額が1億23百万円、その他の流動負債の減少額が1億75百万円、特別退職金の支払額が4億13百万円あったことであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、3億32百万円の支出となりました。その主な要因は、有形固定資産の売却による収入が2億40百万円あった一方で、有形固定資産の取得による支出が1億58百万円、無形固定資産の取得による支出が2億72百万円、投資有価証券の取得による支出が61百万円、事業譲受による支出が81百万円あったことであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、0百万円の支出となりました。

<添付資料 15ページ>

(4) 【連結キャッシュ・フロー計算書】

【訂正前】

(単位：千円)

	前連結会計年度		当連結会計年度	
	(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失 (△)	△1,771,496		166,172	
減価償却費及びその他の償却費	150,334		163,103	
有価証券及び投資有価証券評価損益 (△は益)	3,610		17,989	
投資有価証券清算益 (△は益)	△54,993		—	
減損損失	751,579		—	
関係会社出資金評価損	—		18,999	
新株予約権戻入益	—		△25,348	
特別退職金	413,246		—	
退職給付制度終了損	47,083		—	
持分法による投資損益 (△は益)	4,650		2,738	
会員権売却損益 (△は益)	—		100	
会員権評価損	165		105	
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△295,637		△39,464	
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△31,925		2,862	
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△63,215		△39,074	
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△88,439		△14,241	
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	△124,219		△19,755	
受取利息及び受取配当金	△33,839		△35,584	
受取賃貸料	△38,254		△29,389	
支払利息	11,296		10,408	
売上債権の増減額 (△は増加)	214,911		257,374	
たな卸資産の増減額 (△は増加)	266,895		△137,423	
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	40,107		23,240	
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	306,532		△148,398	
仕入債務の増減額 (△は減少)	△157,050		△123,209	
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△16,396		△16,303	
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	120,654		△172,145	
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△31,400		△1,342	
小計	△375,801		△138,585	
利息及び配当金の受取額	33,872		35,593	
賃貸料の受取額	38,254		27,856	
利息の支払額	△11,265		△10,532	
解約違約金の支払額	△232,143		—	
特別退職金の支払額	—		△413,246	
法人税等の支払額	△42,236		△24,870	
営業活動によるキャッシュ・フロー	△589,319		△523,785	
投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の預入による支出	△1,629		△1,648	
定期預金の払戻による収入	—		3,278	
有形固定資産の取得による支出	△47,951		△157,346	
有形固定資産の売却による収入	48,912		240,031	
無形固定資産の取得による支出	△182,785		△274,195	
投資有価証券の取得による支出	△43,538		△93,177	
投資有価証券の売却による収入	1		7,230	
投資有価証券の清算による収入	80,184		—	
事業譲受による支出	—		△81,560	
貸付けによる支出	△7,628		△4,050	
貸付金の回収による収入	3,925		12,763	
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	※2 △195,320		※2 △60,243	
その他	23,410		60,430	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△322,422		△348,487	
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△874		—	
自己株式の取得による支出	△67		△117	
配当金の支払額	△363,712		△1,236	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△364,654		△1,353	
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10,051		△1,703	
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,286,447		△875,329	
現金及び現金同等物の期首残高	7,132,362		5,845,914	
現金及び現金同等物の期末残高	※1 5,845,914		※1 4,970,584	

【訂正後】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失 (△)	△1,771,496	166,172
減価償却費及びその他の償却費	150,334	163,103
有価証券及び投資有価証券評価損益 (△は益)	3,610	17,989
投資有価証券清算益 (△は益)	△54,993	—
減損損失	751,579	—
関係会社出資金評価損	—	18,999
<b>固定資産売却益</b>	<b>△1,543</b>	<b>△161,613</b>
新株予約権戻入益	—	△25,348
特別退職金	413,246	—
退職給付制度終了損	47,083	—
持分法による投資損益 (△は益)	4,650	2,738
会員権売却損益 (△は益)	—	100
会員権評価損	165	105
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△295,637	△23,604
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△31,925	2,862
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△63,215	△39,074
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△88,439	△14,241
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	△124,219	△19,755
受取利息及び受取配当金	△33,839	△35,584
受取賃貸料	△38,254	△29,389
支払利息	11,296	10,408
売上債権の増減額 (△は増加)	214,911	257,374
たな卸資産の増減額 (△は増加)	266,895	△137,423
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	40,107	25,946
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	308,075	△18,910
仕入債務の増減額 (△は減少)	△157,050	△123,209
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△16,396	△16,303
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	120,654	△175,607
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△31,400	△1,342
小計	△375,801	△155,607
利息及び配当金の受取額	33,872	35,593
賃貸料の受取額	38,254	27,856
利息の支払額	△11,265	△10,532
解約違約金の支払額	△232,143	—
特別退職金の支払額	—	△413,246
法人税等の支払額	△42,236	△24,870
営業活動によるキャッシュ・フロー	△589,319	△540,807
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,629	△1,648
定期預金の払戻による収入	—	3,278
有形固定資産の取得による支出	△47,951	△158,825
有形固定資産の売却による収入	48,912	240,031
無形固定資産の取得による支出	△182,785	△272,624
投資有価証券の取得による支出	△43,538	△61,061
投資有価証券の売却による収入	1	7,230
投資有価証券の清算による収入	80,184	—
事業譲受による支出	—	△81,560
貸付けによる支出	△7,628	△4,050
貸付金の回収による収入	3,925	12,763
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	※2 △195,320	※2 △60,243
その他	23,410	44,580
投資活動によるキャッシュ・フロー	△322,422	△332,131
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△874	—
自己株式の取得による支出	△67	△117
配当金の支払額	△363,712	△570
財務活動によるキャッシュ・フロー	△364,654	△688
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10,051	△1,703
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,286,447	△875,329
現金及び現金同等物の期首残高	7,132,362	5,845,914
現金及び現金同等物の期末残高	※1 5,845,914	※1 4,970,584

以上